



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 江崎グリコ株式会社
コード番号 2206 URL <https://www.glico.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎勝久
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松本節範
四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日

TEL 06-6477-8404
平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	186,242	3.4	16,423	30.4	16,303	13.7	11,555	13.3
28年3月期第2四半期	180,186	8.7	12,594	32.8	14,336	29.5	10,199	△33.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 9,147百万円 (10.6%) 28年3月期第2四半期 8,268百万円 (△50.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	175.97	—
28年3月期第2四半期	155.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	287,857	187,860	63.4	2,777.98
28年3月期	274,974	179,151	63.1	2,646.45

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 182,602百万円 28年3月期 173,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	358,500	5.9	22,500	31.5	23,000	19.6	16,000	15.1	243.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	69,430,069 株	28年3月期	69,430,069 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	3,697,953 株	28年3月期	3,836,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	65,667,022 株	28年3月期2Q	65,575,904 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)におけるわが国経済は、円高の進行に伴って企業収益や個人消費は足踏み状態で推移し、また、中国を始めとする新興国等の景気下振れや英国のEU離脱問題など先行きは依然として不透明な状況で推移しました。このような状況の中で、当社グループは、主力品を軸とした売上拡大や新製品・系列品の発売、量販店やCVSでの販売対策等を積極的に展開いたしました。

その結果、売上面では、菓子部門、食品部門、牛乳・乳製品部門、食品原料部門は前年同期を下回りましたが、冷菓部門、その他部門が前年同期を上回ったため、当四半期連結売上高は186,242百万円となり、前年同期(180,186百万円)に比べ3.4%の増収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、販売品種構成の変化や海外子会社の売上原価率の改善等により、全体ではダウンしました。販売費及び一般管理費は、牛乳・乳製品の構成比率のダウンによって運送費及び保管費が減少し、広告宣伝費及び減価償却費も減少しました。

その結果、営業利益は16,423百万円で前年同期(12,594百万円)に比べ3,829百万円の増益となり、経常利益は16,303百万円で前年同期(14,336百万円)に比べ1,967百万円の増益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,555百万円となり、前年同期(10,199百万円)に比べ、1,356百万円の増益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

・セグメント別の概況

(単位：百万円、%)

セグメント	売上高			営業利益		
	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年 同期比(%)	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年 同期比(%)
菓子	54,113	△2,935	94.9	4,615	364	108.6
冷菓	59,057	8,626	117.1	8,395	2,477	141.9
食品	9,722	△541	94.7	360	250	325.6
牛乳・乳製品	50,416	△3,162	94.1	2,895	372	114.8
食品原料	5,629	△51	99.1	487	166	151.8
その他	7,303	4,121	229.5	360	445	—
調整	—	—	—	△692	△247	—
合計	186,242	6,056	103.4	16,423	3,829	130.4

<菓子部門>

売上面では、国内は“リベラ”“バンホーテンチョコレート”等が前年同期を上回り、全体では前年並みとなりました。海外は、現地通貨ベースでは前年同期を上回りましたが、円高の影響により円貨ベースでは前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は54,113百万円となり、前年同期(57,049百万円)に比べ5.1%の減収となりました。

利益面では、広告宣伝費率のダウン及び米国子会社の増収効果等によって、営業利益は4,615百万円となり、前年同期(4,251百万円)に比べ、364百万円の増益となりました。

<冷菓部門>

売上面では、主力の“パピコ”“ジャイアントコーン”“アイスの実”等が前年同期を上回りました。また、Glico Frozen(Thailand)Co.,Ltd.及び新たに連結範囲に含めました正直屋乳販(株)の売上が上乘せとなりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は59,057百万円となり、前年同期(50,430百万円)に比べ17.1%の増収となりました。

利益面では、運送費及び保管費率がアップしたものの、増収による売上原価率のダウン等により、営業利益は8,395百万円となり、前年同期(5,917百万円)に比べ2,477百万円の増益となりました。

<食品部門>

売上面では、“カレー職人”“クレアシチュー”等は前年同期を上回りましたが、“熟カレー”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,722百万円となり、前年同期(10,263百万円)に比べ5.3%の減収となりました。

利益面では、減収による売上総利益の減少や広告宣伝費の増加はありましたが、リピートの効率運用に努めたこと等により、営業利益は360百万円となり、前年同期(110百万円)に比べ、250百万円の増益となりました。

<牛乳・乳製品部門>

売上面では、「BifiXヨーグルト」「粉ミルク」、キリンビバレッジ(株)の“トロピカーナエッセンシャルズ”等が前年同期を上回りましたが、“カフェオーレ”“プッチンプリン”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は50,416百万円となり、前年同期(53,579百万円)に比べ5.9%の減収となりました。

利益面では、粉ミルクの増収による増益や運送費及び保管費率の低下等により、営業利益は2,895百万円となり、前年同期(2,523百万円)に比べ、372百万円の増益となりました。

<食品原料部門>

売上面では、“E-スターチ”等は前年同期を上回りましたが、「ファインケミカル」「澱粉」等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,629百万円となり、前年同期(5,681百万円)に比べ0.9%の減収となりました。

利益面では、一般管理費の増加はあったものの、売上原価率がダウンしたことにより、営業利益は487百万円となり、前年同期(320百万円)に比べ、166百万円の増益となりました。

<その他部門>

売上面では、「オフィスグリコ」や、セグメント区分を変更した“アーモンド効果”“カロリーコントロールアイス”等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,303百万円となり、前年同期(3,182百万円)に比べ129.5%の増収となりました。

利益面では、オフィスグリコ及び健康部門の増収による売上総利益の増加により、営業利益は360百万円となり、前年同期(△84百万円)に比べ445百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は287,857百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,883百万円増加しました。流動資産は143,046百万円となり、11,711百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の増加によるものです。固定資産は144,811百万円となり、1,171百万円増加しました。主な要因は、無形固定資産の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は99,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,174百万円増加しました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は187,860百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,708百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金の増加となります。この結果、自己資本比率は63.4%(前連結会計年度末比0.3%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に発表いたしました通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 370,000	百万円 20,000	百万円 21,000	百万円 14,000	円 銭 213.43
今回修正予想(B)	358,500	22,500	23,000	16,000	243.65
増減額(B-A)	△11,500	2,500	2,000	2,000	—
増減率(%)	△3.1	12.5	9.5	14.3	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	338,437	17,110	19,229	13,903	212.00

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(確定拠出年金制度への移行)

当社は、平成28年10月1日に退職一時金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行したことにより、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成14年1月31日)を適用し、確定拠出年金制度への移行部分について退職給付制度の一部終了の処理を行いました。

これに伴い、当第2四半期連結累計期間の特別損失として194百万円を計上しています。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,941	60,903
受取手形及び売掛金	35,113	40,267
有価証券	11,395	9,075
商品及び製品	12,451	13,127
仕掛品	865	867
原材料及び貯蔵品	13,578	12,636
その他	7,042	6,229
貸倒引当金	△54	△59
流動資産合計	131,335	143,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,489	30,451
機械装置及び運搬具(純額)	28,379	27,646
土地	15,711	15,697
建設仮勘定	12,025	5,341
その他(純額)	3,972	3,937
有形固定資産合計	82,577	83,075
無形固定資産		
その他	4,053	5,104
無形固定資産合計	4,053	5,104
投資その他の資産		
投資有価証券	37,922	38,365
投資不動産(純額)	12,402	12,380
その他	6,735	5,935
貸倒引当金	△52	△50
投資その他の資産合計	57,008	56,630
固定資産合計	143,639	144,811
資産合計	274,974	287,857

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,396	33,472
短期借入金	5,218	1,781
1年内返済予定の長期借入金	501	439
未払費用	25,107	26,740
未払法人税等	2,179	4,440
販売促進引当金	1,675	1,912
役員賞与引当金	41	—
BIP株式給付引当金	56	—
ESOP分配引当金	1,366	—
その他	12,253	11,692
流動負債合計	76,795	80,478
固定負債		
長期借入金	501	1,139
退職給付に係る負債	10,927	8,075
その他	7,598	10,304
固定負債合計	19,027	19,518
負債合計	95,822	99,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	7,816	9,048
利益剰余金	155,190	165,468
自己株式	△6,811	△7,191
株主資本合計	163,968	175,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,949	9,257
為替換算調整勘定	2,646	△1,143
退職給付に係る調整累計額	△973	△610
その他の包括利益累計額合計	9,623	7,503
非支配株主持分	5,560	5,258
純資産合計	179,151	187,860
負債純資産合計	274,974	287,857

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	180,186	186,242
売上原価	97,291	99,307
売上総利益	82,894	86,935
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	16,426	16,141
販売促進費	24,676	25,219
販売促進引当金繰入額	1,671	1,912
広告宣伝費	6,616	5,843
退職給付費用	447	560
その他	20,462	20,834
販売費及び一般管理費合計	70,300	70,511
営業利益	12,594	16,423
営業外収益		
受取利息	191	188
受取配当金	1,479	361
その他	976	1,059
営業外収益合計	2,646	1,609
営業外費用		
支払利息	103	68
為替差損	478	1,293
その他	323	367
営業外費用合計	905	1,729
経常利益	14,336	16,303
特別利益		
負ののれん発生益	—	313
投資有価証券償還益	402	—
投資有価証券売却益	55	—
特別利益合計	457	313
特別損失		
退職給付制度終了損	—	194
減損損失	18	76
その他	—	12
特別損失合計	18	284
税金等調整前四半期純利益	14,775	16,332
法人税、住民税及び事業税	4,255	4,764
法人税等調整額	△43	△402
法人税等合計	4,212	4,361
四半期純利益	10,562	11,971
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,199	11,555
非支配株主に帰属する四半期純利益	363	415

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,621	1,307
為替換算調整勘定	406	△4,149
退職給付に係る調整額	103	363
持分法適用会社に対する持分相当額	△182	△345
その他の包括利益合計	△2,294	△2,824
四半期包括利益	8,268	9,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,861	9,435
非支配株主に係る四半期包括利益	406	△288

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注)3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	食品 原料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	57,049	50,430	10,263	53,579	5,681	177,003	3,182	180,186	—	180,186
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	337	—	—	313	85	737	1,873	2,610	△2,610	—
計	57,387	50,430	10,263	53,893	5,766	177,741	5,055	182,796	△2,610	180,186
セグメント利益又は 損失(△)	4,251	5,917	110	2,523	320	13,123	△84	13,039	△444	12,594

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門(旧スポーツフーズ部門)、オフィスグリコ部門及びシステム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△444百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額502百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△946百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注)3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	食品 原料	計				
売上高										
外部顧客への売 上高	54,113	59,057	9,722	50,416	5,629	178,939	7,303	186,242	—	186,242
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	—	—	35	92	129	2,526	2,656	△2,656	—
計	54,115	59,057	9,722	50,451	5,722	179,069	9,829	188,898	△2,656	186,242
セグメント利益	4,615	8,395	360	2,895	487	16,754	360	17,115	△692	16,423

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門及びシステム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△692百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額675百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,367百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

決算短信補足説明資料

-17年3月期 第2四半期決算-

江崎グリコ株式会社
Ezaki Glico Co.,Ltd.

1.連結経営成績

(1)売上高・利益の概況

単位：億円

	16/3 2Q累計 実績	17/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	1,802	1,862	61	3.4
営業利益	126	164	38	30.4
経常利益	143	163	20	13.7
当期純利益	102	116	14	13.3

(2)地域ごとの売上高

単位：億円

	16/3 2Q累計 実績	17/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
日本	1,579	1,659	80	5.0
中国	145	117	▲ 28	-19.4
東南アジア	54	57	3	4.7
その他	23	29	7	28.9
合計	1,802	1,862	61	3.4

※売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(3)営業利益の状況

単位：億円

	16/3 2Q累計		17/3 2Q累計	
	実績	売上比(%)	実績	売上比(%)
売上高	1,802	100.0	1,862	100.0
売上原価	973	54.0	993	53.3
売上総利益	829	46.0	869	46.7
運賃保管料	164	9.1	161	8.7
販売促進費	263	14.6	271	14.6
広告費	66	3.7	58	3.1
人件費・厚生費	135	7.5	141	7.6
経費・償却費	74	4.1	73	3.9
販管費合計	703	39.0	705	37.9
営業利益	126	7.0	164	8.8

営業利益の増減要因	対16/3
①売上高増減による増減益	13
②売上原価率変動による増減益	13
③運賃保管料比率変動による増減益	8
④販売促進費比率・広告費増減による増減益	9
⑤一般管理費増減による増減益	▲ 5
合計	38

(4)セグメント別売上高の状況

単位：億円

	16/3 2Q累計 実績	17/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子	570	541	▲ 29	-5.1
(内 国内菓子)	348	346	▲ 2	-0.6
冷菓	504	591	86	17.1
(内 国内冷菓)	504	586	82	16.3
牛乳・乳製品	536	504	▲ 32	-5.9
(内 国内牛乳・乳製品)	536	500	▲ 36	-6.6
食品	103	97	▲ 5	-5.3
食品原料	57	56	▲ 1	-0.9
その他	32	73	41	129.5
合 計	1,802	1,862	61	3.4

※上記値の国内外区分

国内	1,579	1,659	80	5.0
海外	223	203	▲ 19	-8.6
合 計	1,802	1,862	61	3.4

<参考> 中国、タイの実績については下記レートで計算

	16/3 2Q累計	17/3 2Q累計
中国	1CNY=19.73円	1CNY=15.46円
タイ	1THB= 3.62円	1THB= 2.93円

(5)セグメント別営業利益の状況

単位：億円

	16/3 2Q累計 実績	17/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子	43	46	4	8.6
(内 国内菓子)	18	23	5	30.8
冷菓	59	84	25	41.9
(内 国内冷菓)	59	85	26	43.6
牛乳・乳製品	25	29	4	14.7
(内 国内牛乳・乳製品)	25	28	3	12.2
食品	1	4	3	227.3
食品原料	3	5	2	52.2
その他	▲ 5	▲ 3	2	-
合 計	126	164	38	30.4

※上記値の国内外区分

国内	101	141	40	40.0
海外	25	23	▲ 2	-8.6
合 計	126	164	38	30.4

<参考> 中国、タイの実績については下記レートで計算

	16/3 2Q累計	17/3 2Q累計
中国	1CNY=19.73円	1CNY=15.46円
タイ	1THB= 3.62円	1THB= 2.93円

2.連結財政状態

単位：億円

	16/3末	16/9末	増減		16/3末	16/9末	増減
流動資産合計	1,313	1,430	117	流動負債合計	768	805	37
現金及び預金	509	609	100	支払手形及び買掛金	284	335	51
受取手形及び売掛金	351	403	52	短期借入金等	57	22	▲ 35
棚卸資産	269	266	▲ 3	その他	427	448	21
その他	184	152	▲ 31	固定負債合計	190	195	5
固定資産合計	1,436	1,448	12	長期借入金	5	11	6
有形固定資産	826	831	5	退職給付に係る負債	109	81	▲ 29
無形固定資産	41	51	11	その他	76	103	27
投資有価証券	379	384	4	負債合計	958	1,000	42
投資不動産	124	124	▲ 0	純資産合計	1,792	1,879	87
その他	67	59	▲ 8	株主資本	1,640	1,751	111
				その他の包括利益累計額	96	75	▲ 21
				非支配株主持分	56	53	▲ 3
資産合計	2,750	2,879	129	負債純資産合計	2,750	2,879	129